

◇◇◇ 宮崎医科大学六期会 ◇◇◇

開学 50 周年記念式典の前日、令和 6 年 10 月 12 日（土）に宮崎観光ホテルにて、六期会同窓会を行いました。計 33 名（関東 4 名、中部 1 名、関西 2 名、中国 2 名、福岡 4 名、鹿児島 3 名、宮崎 17 名）の出席者でした。遠方から、そして地元からの動員も含め、ご参加頂いた方々へ感謝いたします。土曜日の診療を休診にして早めに宮崎入りした方、県外の学会場から直行した方、部活の同窓会から駆け付けた方、本当に有難うございました。

最初に、物故者に対して黙祷を捧げました。確認できた範囲で、大切な同級生 8 名を失っておりました。

開始に際し、昭和 57 年度宮医大祭実行委員長の廣兼先生より、挨拶を頂き、乾杯の音頭で開宴いたしました。あいうえお順で一人 3 分の持ち時間で、近況報告を行いました、年を取ると、伝えたい事が増えていくため、話が長くなる事を想定し、3 分でチャイムを鳴らす予定でしたが、多くの方々には、大人の対応をして頂き、司会の岩本先生の『ハイ、時間です。』の洗礼を浴びたのは、数名でした。進行係のわがままで、欠席者全員の近況報告に時間を要した事をお詫び申し上げます。ただ、そのおかげで、未確認者数名の連絡先が判明した事に感謝いたします。

同窓会とは、こうも楽しいものなのか？ 名誉教授も病院長も理事長も顧問も関係ありません。学生時代に戻って、『おいお前』と呼び捨てにできる仲間は、貴重だと再認識出来ました。

一次会の最後に、宮崎市在住同級生の長老（失礼）の小緑先生に締めて頂き、20 名が二次会会場のニシタチに移動して、尽きない話に花が咲きました。孫の出産間近で帰らざるを得なかった方、別の二次会に合流した方も居られました。『アラン』での三次会を目論んでいた方は、既に先輩方に占拠されており、釜揚げうどんを占めとしたようです。

翌日のゴルフコンペには、4 名が参加、午前中の豪雨による一時中断もあり、存分に楽しめたか？ ですが、次のラウンドを硬く約束したのです。

次回、皆に会うために、まずは自分が健康である事、それが何よりです。

とにかく、元気で！

[文責：宮本 耕次 6 期生代議員（池田台クリニック）]

